

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所

DATE: 令和7年10月10日

いのちとくらしをまもる  
防災減災

## 砂防堰堤のコンクリートポンプ打設見学会実施 ～山間部の狭隘な工事現場での施工合理化、生産性向上～

### 1. 概要

天竜川上流河川事務所では、生産性向上や工事の合理化、簡素化を目的に、通常はクレーンとコンクリートバケットを使ってコンクリートを打設している砂防堰堤の「コンクリートポンプ車打設」見学会を、以下のとおり実施します。

### 2. 日時

令和7年10月17日（金）10:00～11:00（小雨実施）

### 3. 場所

駒ヶ根市中沢大曾倉地先 古屋敷沢第2砂防堰堤工事現場（別添図面）

### 4. 参加予定

（一社）長野県南部防災対策協議会、（一社）南信防災情報協議会 他

### 5. 配布先

伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、飯田市役所記者クラブ

### 6. 問い合わせ先

天竜川上流河川事務所

副所長（砂防）

日比野 修（ひびの おさむ）

工務課長

佐藤 康晴（さとう やすはる）

TEL 0265-81-6416 FAX 0265-81-6438

E-mail: cbr-tenjyohinkaku@mlit.go.jp

## 工事の概要

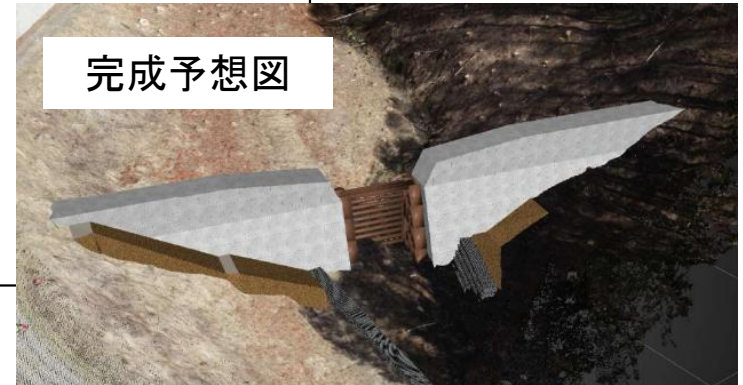
工事名：令和6年度天竜川水系古屋敷沢第2砂防堰堤工事

発注者：国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所

受注者：(株)ヤマウラ

工期：令和7年3月17日～令和8年3月27日

場所：長野県駒ヶ根市中沢地先

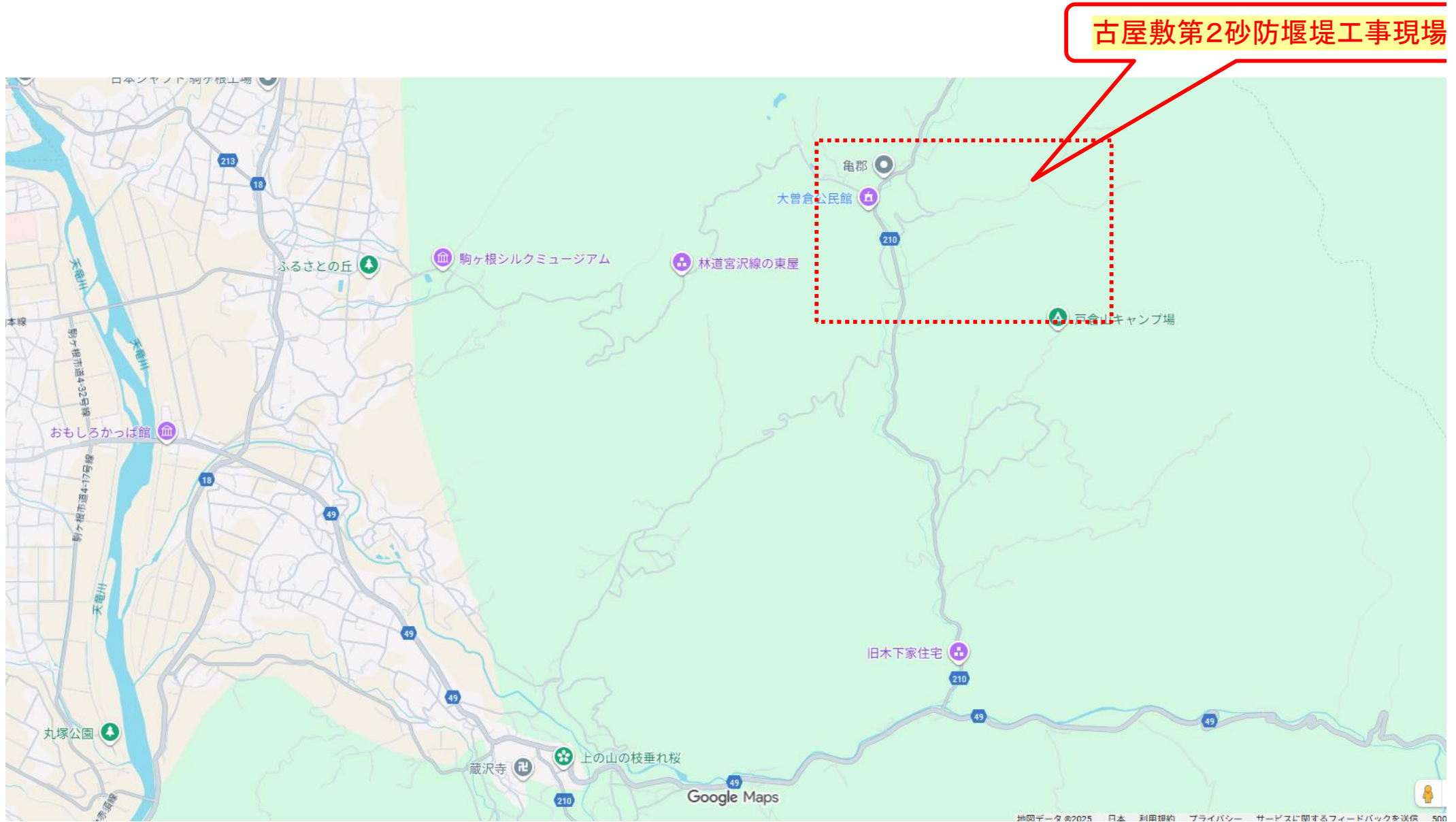


完成予想図

## 砂防堰堤のコンクリート打設に関する現状と試験施工の取り組み

- 現状の課題
  - 使用するコンクリートは硬くて骨材が大きいいため、締め固め作業に時間と労力がかかる。
  - 打設方法はクレーンでバケットを使う方式で作業時間が長くなる。
- 試験施工での改善のポイント
  - コンリクートを柔らかくして、骨材を小さくすることで、締め固め作業の負担を軽減。
  - ポンプ打設方式を採用することで、作業時間の短縮が可能。
- 背景にある社会的課題
  - 少子高齢化により建設業界の人手不足が深刻化。
  - 施工の効率化、生産性向上によって、人手不足の解消に繋がると期待

# 別添一位置図





## 別添一位置図(拡大)

